



ミャンマー人
実習生がふる
さとを紹介す
る活動で作成
した掲示資料

企画・編集 澁谷 健司/栗又 由利子

11月に入り、あじけん周辺は、通学路の傍らに実った柿や、色付き始めた公園の木々等、日本の秋らしい景色が広がっています。朝夕の冷え込みはあるものの日中は穏やかで過ごしやすい日が続いており、実習生の皆さんもとても落ち着いた環境の中で、集中して日本語学習に取り組んでいます。

コロナ禍によるリモート授業の導入に際して中断していた「ハガキの書き方」指導も、今月中旬から順次実施されることになりました。真剣な眼差しで、実習先の皆さん宛に挨拶状を書き、実際にハガキを投函するこの授業活動は、実習生の皆さんにも大変好評なので、活動再開が楽しみです。授業の様子は来月号で詳しくレポートしたいと思います。

あじけんスコープ Vol.115

～ 講師研修会レポート ～



テキストの活用法についての意見交換会の様子

今月のあじけんスコープは、先月 20 日（木）に行われた日本語講師研修会の様子をレポートします。

今回の研修は、10月11日の入国者に対する待機措置の解除に伴い、全実習生に対する対面授業が再開されることを受けて実施されました。

研修では3月14日の日本語講習再開時から新たに使い始めたテキスト『わたしのことばノート』の使い方について、この半年間の活用状況を講師間で、情報交換し合い、効果的な活用方法について検討しました。

また、いわゆる with コロナ下での、教室や寮での感染対策指導についても再確認しました。

今月の実習生

今月は、登校時に一際目立つ帽子をかぶって通学していたフィリピンからの実習生 LASIN ESTEPHEN EDISON CIACAO (エステファン) さんを紹介します！

これはウルフのぼうしです。フィリピンでかいました。フィリピンには、ほかにネコ、ライオン、ゴリラのぼうしもありました。このぼうしは、あたたかくて、とてもべんりです。(エステファン)



自慢の帽子を片手にポーズをとるエステファンさん



こんな感じで被っています。



先端は手袋になっています。

※通常はマスクを付けて登校していますが、撮影に際し、マスクを外してもらっています。

あじけん流日本語授業

～あじけん流 教室活動集より③～

今月のあじけん流日本語授業は、「あじけん流教室活動集」の実践編第3弾をお伝えします。この活動集は、休業中に行った講師研修会で考えた教室活動のアイデアを一冊にまとめたものです。

今回はその活動集より、「～ています（継続）」の学習です。まず、クラス全体で、動詞や動詞の「て形」の復習をします。それから、活動集にあるワークシートに、先ほど復習した動詞等を使って、「自分のこと」を「～ています」を使って記入します。例えば、「私は結婚しています」「私は毎朝コーヒーを飲んでいます」「私は毎晩寮で勉強しています」などです。そのあと、同じワークシート内にある「質問」の欄に、クラスメートにしたい質問（例：「結婚していますか」「毎朝何を飲んでいますか」「毎日どのくらい勉強していますか」）を記入します（写真①）。その後、考えた質問を実際にクラスメートに聞きに行くインタビュー活動を行います（写真②、写真③）。できるだけ多くのクラスメートに聞くよう、講師のほうで促していきます。最後に、インタビューした内容をみんなの前で発表します。インタビューされた人は、その内容を聞き、あっているかどうか確認します（写真④）。

この活動を行うことで、実習生は「～ています」を使って自分のことについて日本語で話せるようになり、その内容を別の人に質問することもできるようになります。この活動はクラスが始まって2、3日目に行うと、クラスメートと仲良くなることができ、その後のクラスの雰囲気づくりにも役に立ちます。

これからも実習生に役立ち、そして楽しく学べる授業内容を実践していこうと思っております。

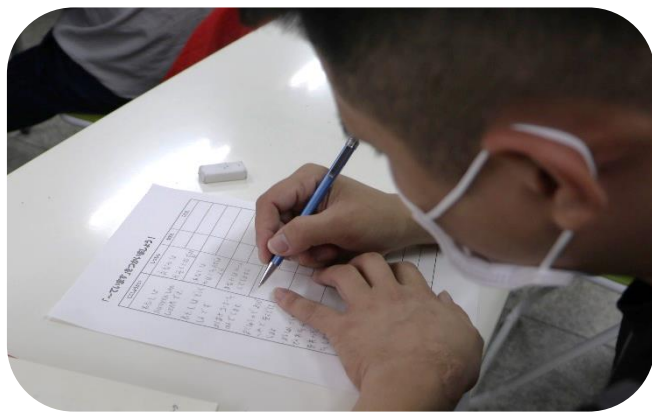


写真1：ワークシートに記入する

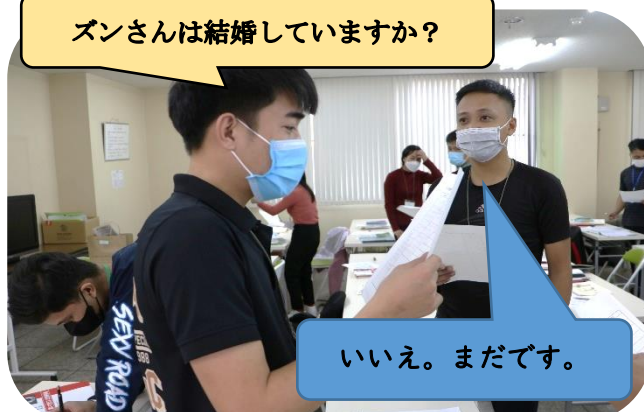


写真2：考えた質問をクラスメートに聞いてみる



写真3：それぞれがインタビューをしています

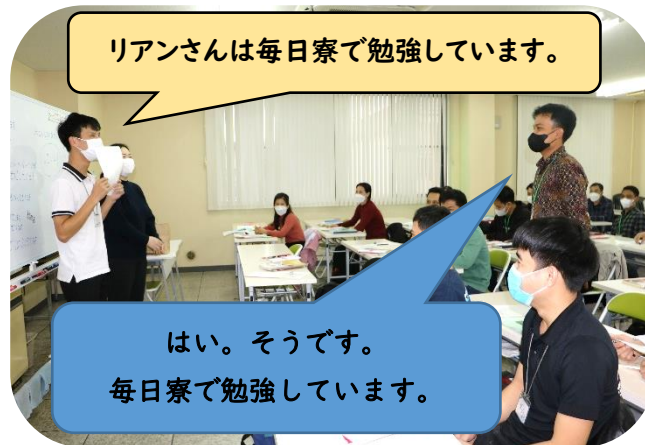


写真4：インタビューした内容を発表する

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。